

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第146日

英語版はソフィア・オリニックさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

攻撃を受けている都市 ウクライナの9つの州にある311のコミュニティはロシアの侵略に苦しんでおり、通常の攻撃のゾーンにあります。砲撃の数は戦場の発展によって変化しています。昨日、ロシア軍はオデーサ州で4発のミサイルを発射しました。 軍事インフラストラクチャのオブジェクトとドニエスター河口の橋は砲撃を受けました。ドニエストルは砲撃を受けました。その結果、5,000トン以上の穀物が保管されている倉庫が破壊されました。学校が受けた砲撃の結果、50以上の窓が壊れました。住宅も砲撃により破壊されました。一日中、スームィ州の6つのコミュニティは砲撃を受けました。合計150の地雷と砲弾が発射されました。コミュニティの1つでは、砲撃の結果、16戸の住宅が破壊されました。ロイター通信によれば、月曜日にミコラーイウはクラスター・シェルの砲撃を受けました。その結果、少なくとも2人を負傷させ、民家の窓や屋根に損傷を与えました。ロシア軍は、住宅とニコポル川の港を標的にして、ニコポル市でMLRSグレード砲を発射し、2つの産業施設で火災を発生させました。

外交政策。 EU理事会は、5億ユーロ相当のウクライナへの軍事援助の5番目のトランシェを承認しました。割り当てられたEUの資金は、EUがウクライナ軍の装備と備品を共同で購入し続けるのに役立ちます。これには、防衛目的で使用する必要があるとブロックが述べている致命的な兵器も含まれます。ウクライナ軍に対するEUの軍事装備の支援は、現在25億ユーロに上ります。

ウクライナは、NATO加盟国の軍隊間の技術協力を実施する多国間相互運用性プログラム（MIP）の準加盟国になりました。アソシエイトメンバーとして、ウクライナは現在、戦闘管理システムと関連する標準の相互運用性に関する主要なNATO標準を共同で開発および修正する権利があります。MIPの製品の1つは、MIP4-IES仕様です。これは、戦闘管理システム間で状況情報を交換するためのプロトコルとデータモデルです。

ウクライナのファーストレディ、オレーナゼレンスカは、月曜日に国務長官のアントニーブリンケンと会い、ワシントンで一連の注目を集める出演を始めたとAPは報告しています。ブリンケンは、戦争によるトラウマやその他の被害に対処する民間人との彼女の仕事を称賛しました。ファーストレディーはまた、月曜日に米国国際開発庁の長であるサマンサパワーと会いました。この訪問は、ゼレンスカも合同会議を開く米国のカウンターパートであるジル・バイデンの招待に基づいて開催されます。

EU17カ国とイスラエルからの外交官が25人を殺した砲撃の場所であるヴィーンヌイツヤを訪れました。外交官は、7月14日の市内中心部へのロシアのミサイル攻撃の結果として亡くなった人々の家族や友人に哀悼の意を表すために到着しました。

資産運用管理。 欧州連合は、凍結だけでなく資産の差し押さえも容易にする新しいEU規則の方法を模索しています。そうするためには、犯罪との関連が必要である、とディディエル・レインデルスEU法務長官は述べました。ブロックの司法長によると、ドイツ、フランス、アイルランド、および他の3つの欧州連合諸国は、ウクライナの侵攻以来27か国で凍結されたロシアの資産のほぼすべてを139億ユーロ（140億ドル）占めています。

戦争犯罪の起訴。 EU司法委員のディディエル・レインデルス氏は、ウクライナでの戦争犯罪のロシアの加害者に責任を負わせるというEUと国際社会のコミットメントを強調しました。EU司法長官は、米国と他の40か国以上が、ウクライナで犯した残虐行為の起訴と裁判を支援するために証拠を調整するために取り組んでいると話しました。「しかし、それはロシア当局への明確なメッセージでもあります-これらの調査と起訴と裁判のリスクは彼らの残りの人生の間彼らにかかります。それは永遠です。」コミッショナーは、ウクライナでのロシアの戦争は、紛争が終わる前でさえ、国際社会が戦争犯罪の罪を正義に導くために働き始めたのは初めてのことであると強調しました。

人権 ウクライナはイスタンブル条約の批准を完了し、関連文書を欧州評議会に寄託しました。この文書は2022年11月1日に発効します。

経済安全保障 7月15日の時点で、678の企業がウクライナの全国事業移転プログラムの下で安全な地域に移転しました。合計1,732社が、デジタルエンゲージメントプラットフォームを介して移転支援を申請しました。移転したもののうち、68%（467社）がすでに仕事を再開しています。すでに新しい場所で活動を再開している企業の中で、最大のパーセンテージは、卸売および小売業、自動車およびオートバイの修理（38.7%）、加工産

業（33.1%）、情報通信（5.9%）、専門的、科学的および技術的活動（5.3%）の企業で構成されています。大多数の企業は、リヴィウ（移転企業の24.6%）、ザカルパッチャ（16.1%）、チエルノフツイ（11.4%）の各地域に移転しました。

エネルギーセキュリティ ガスプロムは、ヨーロッパへの継続的なガス供給の保証を妨害する「不可抗力」を発表した、とロイターは報告しています。7月14日付けの大口消費者宛てのレターには、ガスプロムは「異常な」状況のために供給義務を履行できなかったと記載されていました。ガスプロムの発表は6月14日からの期間を対象とし、それ以降の赤字補償は免除されます。ドイツ最大のロシアのガス輸入者であるユニバーは、手紙を受け取り、その主張を不适当であるとして正式に拒否したと述べた顧客の中でした。

食糧安全保障 ロシアは、一時的に占領された地域でウクライナの穀物を盗み続け、盗みをエレベーターの「国有化」と呼んでいます。ザポリージヤ州で、占領者がバランスシート上に20台のエレベーターを備えた「StateGrainCompany」を設立しました。国立レジスタンスセンターによれば、実際、エレベーターの本当の所有者が協力しませんので、占領者はエレベーターを盗みました。

人事異動。 HRローテーションは継続します。[ウクライナ議会](#)は、マリナ・ラゼブナ氏を社会政策大臣として解任しました。ラゼブナ氏は、2020年から2年近くにわたって省を担当していました。役職の新しい候補者が発表されました-以前は大統領府で社会政策と医療を担当していたオクサナ・ヨルノヴィッチ氏です。 シュミハリ首相は、投票はまもなく行われると予想されていると述べました。また、[ゼレンシキ大統領](#)は、ウクライナ議会に、バカノフ治安部長とベネディクトバ検事総長を解任する動議を提出しました。

読書コーナー

- [Immediate recovery funding is key to Ukraine's security | Chatham House – International Affairs Think Tank](#)
- [Build Ukraine Back Better: Reconstruction Is an Opportunity for Democratic Renewal \(foreignaffairs.com\)](#)
- [Economics of war: Pain for Europe now, later for Russia | AP News](#)
- [Russia sending teachers to Ukraine to control what students there learn - The Washington Post](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月19日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約38,550人、戦車1691台、装甲戦闘車両（APV）3,892台、砲兵システム851台、多連装ロケットシステム（MLRS）248台、対空戦システム113台、固定翼航空機 220台、ヘリコプター 188台、軽装甲車2,767台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV693台、特殊装備70台、移動式短距離弾道ミサイルシステム167台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ムイコライウに拠点を置く[「Rebel Volunteers」](#)を支援してください。「Rebel Volunteers」は、ムイコライウにある救急病院、小児病院、他の医療施設の外傷部門や救急治療室でボランティア活動しています。ボランティアグループは、ムイコライウ動物園を支援し、動物の権利活動家と協力しています。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)は[こちら](#)です。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！